

巡回拠点なでしこ

かがやき つうしん

北区立なでしこ小学校校長 原田英孝

巡回拠点なでしこ 巡回指導教員

令和4年5月2日発行 第2号

巡回拠点なでしこ直通: 3901-2622



新しい学年が始まり、1か月が過ぎました。新しい環境になり、毎日張り切って学校生活を送る様子が多く見られます。学年が上がったことで、学習活動や役割が増え、それらに前向きに取り組もうとする姿に成長を感じています。

一方で、頑張ろうとする気持ちが強い分、疲れも出てくる時期となります。年度初めの意欲を1年間継続できるように、一人一人の気持ちに寄り添いながら支援を行って参ります。

★1学期の主な予定★

	1学期
保護者面談期間	7月4日(月)～15日(金)
7月指導終了	7月14日(木)
9月指導開始	9月2日(金)
巡回指導終了	10月6日(木)

※予定は変更することもございますので、毎月のお便りでご確認をお願いいたします。

★保護者面談の予定★

日頃より保護者の皆様には、巡回拠点なでしこの教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。支援・指導についてさらなる共通理解を図るために、上記の通り保護者面談を予定しております。

詳細及び日程希望につきましては、別途お知らせを配布いたします。ご多用のことと思いますが、お時間をつくっていただけると幸いです。

★教員の主な勤務予定★

巡回指導教員は、ローテーションを組んで4つの学校を巡回しており、指導期間中は下記のような勤務となります。なお、朝、夕はなでしこ小学校にありますので、お問い合わせの際は、巡回拠点なでしこ直通 03-3901-2622 までご連絡ください。また、同番号からご連絡をする場合がありますので、ご承知おきください。

月	火	水	木	金
なでしこ 関口・千葉・蔵田 加藤・手塚	なでしこ 蔵田・手塚	なでしこ 加藤	赤羽 千葉	なでしこ 関口・千葉
	岩淵 千葉・加藤	赤羽 関口・蔵田	岩淵 関口・手塚	赤羽 加藤・手塚
	四岩 関口	四岩 千葉・手塚	四岩 蔵田・加藤	岩淵 蔵田



今月のテーマ:忘れ物対策

「忘れ物が多い。」という悩みを聞くことが多くあります。忘れ物が続いている場合は、「忘れ物を減らすこと」を新年度の目標の1つにしたいところです。ご家庭で何度言っても忘れ物が減らない場合は、サポートの仕方を見直してみてもいいかもしれません。忘れ物をする事で、学習意欲や自己肯定感が下がることにならないように、ご家庭でも一緒に支援していただければと思います。

忘れ物を減らす方法として、以下の2点が挙げられます。

- ① 子供が一人で翌日の準備ができる習慣が付くまで、保護者がサポートする。
- ② 忘れ物を減らす環境をつくる。



①保護者のサポート

- ☑ 子供と一緒に翌日の準備をする。
→朝の忙しい時間だと持ち物の確認が不十分になります。前日に取り組む習慣を付けましょう。
- ☑ 準備をする時間をアラームで設定する。
→時間を決めて取り組むと習慣化につながります。
- ☑ 子供が主体になり、親はサポート役で見守る。
→親に任せっきりだと、持ち物の準備が他人事になります。また、子供だけでは持ち物の管理が難しい場合があります。
- ☑ 1週間毎に忘れ物が減ったことを確認する。
→忘れ物が減ったことを褒めて、取り組む意欲を高めましょう。また、忘れ物が減ることによるメリットを伝えて、自ら忘れ物をしないようにする意識を付けていきましょう。

②忘れ物を減らす環境づくり

【家庭での工夫】

- ☑ 「忘れ物チェックリスト」(自分で書く)を作り、家の目立つ場所に貼っておく。
→文字だけよりイラストがあると効果的。
- ☑ 前日に持ち物を玄関や自分の部屋のドアの前に置く。
- ☑ 「家を出す物トレイ」を用意する。
→ランドセルや連絡袋に入りっぱなしの手紙などがある場合、必ずトレイに出す習慣を付ける。

【学校での工夫】

- ☑ ランドセルを開けたところに、「持ち帰る物リスト」を貼る。
→宿題、プリント、教科書、ノート、ドリル、週末の体育着や上履きなど。
- ☑ 宿題や連絡帳を入れる連絡袋を使用する。
→手紙や宿題のプリントを連絡袋に入れる習慣を付ける。連絡袋以外でも、外から中身が見える入れ物(透明やメッシュ)に入れると確認しやすいのでおすすめです。
- ☑ 筆箱の中の鉛筆や消しゴムをしまう場所を色シール等で示す。
例:赤いシールを貼った鉛筆は、赤いシールを貼った場所へ入れる。

